

IFNC18

@Porto

(18th International Family Nursing Conference)

最大30万円の助成で
チャレンジを応援！
※詳細は基壇をチェック

世界遺産の街・ポルトで
家族看護の知見を
世界に発信しませんか？

IFNC18 (18th International Family Nursing Conference)

開催地:ポルト(ポルトガル)

会期:2027年7月20日(火)~7月23日(金)

演題募集 (Call for Abstract):

家族に関連する研究、教育、エビデンスに基づく
実践プロジェクト、および家族の健康と政策の接点に
取り組む報告が広く募集されています。
詳細・投稿はIFNA公式サイトをご確認ください。

IFNA各種リンク



IFNA (International Family Nursing Association)とは…?

世界中の家族看護研究者・実践者・教育者が集う国際学術団体です。

IFNA年会費:

日本家族看護学会会員特別価格:**75USD/年**(通常価格:125USD/年から**40%割引!**)

演題×切

2026年
9月1日

一般社団法人

日本家族看護学会
Japanese Association for Research in Family Nursing



日本家族看護学会が みなさまの挑戦を後押しします

IFNC18発表助成について

助成対象学会：

18th International Family Nursing Conference (IFNC18)

助成額：

上限30万円/件

(渡航費・宿泊費の一部に充当可能)

採択件数：

1件～3件

(採択件数が3件の場合、10万円×3件のように分配)

対象者：

IFNC筆頭発表者かつ日本家族看護学会会員

(2年以上の継続会員、過去に本助成の採択を受けていない方)

応募方法：

必要書類を提出

(メールでの提出のみ。詳細は本チラシのQRコードから確認してください ※↑こちらのQRコードから！)

【書類提出先】

一般社団法人 日本家族看護学会 会員係

E-mail: maf-jarfn@mynavi.jp

応募期間：

まずはIFNAへ演題提出(2026年9月1日まで)

→IFNCの採択通知から1か月以内に発表助成へ応募

メ切後、選考委員会による審査を経て、理事会承認、

当該年度内(3月末)までに採否通知

発表助成ページリンク



日本家族看護学会 国際交流委員会 メンバー

委員長：涌水理恵

委員：Aivey Sadia Alam、今井美佳、加藤智子、齋藤沙織、佐々木啓太、築田誠

